

学生による「友ヶ島サステイナブルツアー」企画提案 募集要領

1. 事業概要

(1) 背景

2015年に国連でSDGsが採択されて以降、旅行先の自然環境や地域・社会文化、経済などに配慮したサステイナブル・ツーリズム（持続可能な観光）が注目されてきましたが、コロナ禍により人々のライフスタイルや価値観そのものが見直しが図られるなかで、その注目度が高まり、各地でその地域ならではのサステイナブルツアーの形成が試みられている状況にあります。

和歌山市も2019年にSDGs未来都市に選定され、持続可能なまちづくりを進めているところであり、和歌山市SDGs未来都市計画では、2030年のあるべき姿として「持続可能な海社会を実現するリノベーション先進都市」を掲げるとともに、和歌山有数の観光地である無人島「友ヶ島」の自然環境や歴史・文化資源に一層磨きをかけつつ、持続可能で自律的な観光モデルの構築を目指しているところです。

(2) 目的

友ヶ島において、魅力的なモニターツアーのプランを学生から募集する今回の事業の主な目的は、以下のとおりです。

- ア 和歌山ならではのサステイナブルツーリズムの具体的なコンテンツ開発
- イ 和歌山の魅力に触れたツアー参加者の関係人口化
- ウ 持続可能な観光行政や観光産業を担う次世代人材の育成

(3) 主催

株式会社テレビ和歌山（所在地：和歌山市栄谷151番地）

お問い合わせ先

電話：073-455-5721（担当：松下・竹田）

メールアドレス：matsushita@tv-wakayama.co.jp

協力

休暇村紀州加太

国立大学法人和歌山大学 観光学部

和歌山市

2. 日程

| | |
|----------------|----------------------|
| エントリーの受付（締切） | 2022年6月13日（月）17:00まで |
| 質問の受付（締切） | 2022年6月20日（月）17:00まで |
| 企画提案書の提出受付（締切） | 2022年6月27日（月）17:00まで |

| | |
|-----------|-------------------------|
| 1次審査結果の通知 | 2022年7月4日(月)17:00まで(予定) |
| プレゼン審査 | 2022年7月12日(火)(予定) |

3. 募集内容等

(1) 参加資格(下記①及び②の条件を満たす者)

- ① 大学生、大学院生、専門学校生、高専生(18歳以上)
- ※ 2人以上のチームで応募(必須)
- ② グランプリを受賞した場合は、モニターツアーの実施に向けた打合せやモニターツアー当日の運営に携わる意向を有していること

(2) 募集する企画提案

募集する企画提案は、友ヶ島の資源を活用した上で、サステイナブルツアー(今回はモニターツアー)として利用できるプランとします。

また、次の全ての条件を満たすものとします。

- ア 旅行時期は、2022年の秋を想定して企画すること
- イ 1泊2日のプランとし、宿泊先は休暇村紀州加太(キャンプ場も可)とすること
- ウ 海洋ごみ問題など、地域の課題解決の一部を担える要素を組みこむこと

4. グランプリの選定

(1) 選定方法

1次審査(書類選考)、2次審査(プレゼン審査)の二段階で選考します。なお、2次審査に進んでいただくチームの数は、3~5組程度を予定しています。

(2) 選定基準

選定に当たっては、以下の観点から審査を実施します。

ア 形式審査

- ① 応募主体が、「3. 募集内容等」の「(1) 参加資格」に掲げる条件を満たしていること
- ② 応募内容が、「3. 募集内容等」の「(2) 募集する企画提案」に掲げる要件を満たしていること

イ 内容審査

提案内容に対し、主に次の各項目について審査します。

- ① ターゲットが明確化されていること
- ② 友ヶ島(加太地域を含む)の資源を十分に活用できるプランであること
- ③ 実現性の高い提案であること

- ④ サスティナブルツアーと銘打ってモニターツアーを実施するにあたり説得力ある内容となっていること
- ⑤ 審査員に対して説得力とインパクトのあるプレゼンを行えること（2次審査）

（3）プレゼン審査の実施

1次審査（書類選考）を通過したチームには、2次審査として次のとおりプレゼンテーションを実施いただきます。

ア 実施内容

企画提案の説明に10分以内、質疑応答5分程度とします。

イ 開催日時

2022年7月12日（火）（予定）

※ 確定日時は、確定次第、エントリー登録された代表者宛てメールで通知します。

ウ 開催場所

休暇村紀州加太（予定）

※ 確定場所は、確定次第、エントリー登録された代表者宛てメールで通知します。

※ 当日現地参加が難しいチームは、オンライン参加も可能とする予定です。

エ 説明者

3名以内とします。

オ 準備物

プロジェクター、スクリーン、モニターケーブルについては準備しますが、その他パソコン、レーザーポインター等必要なものについては、企画提案者において準備し持ち込むこと。

カ その他

既に提出いただいている企画提案書の内容と同一性が保たれている限り、プレゼンテーション時の資料は企画提案書と別のものを使用いただいても構いません。

キ 審査結果

プレゼン審査に参加した各チームの審査結果は、プレゼン審査会の最後（全チームのプレゼン審査終了後）に発表する予定です。

（4）審査員

以下の審査員が審査を行う予定である。

- 義本 英也（休暇村紀州加太 総支配人）【専門：ホテル運営】
- 向井 宏之（株式会社テレビ和歌山 業務本部 役員待遇局長）【専門：広報・営業】
- 加藤 久美（国立大学法人和歌山大学観光学部 教授）
【専門：サスティナブルツーリズム】
- 平井 研（一般社団法人 加太・友ヶ島環境戦略研究会）【専門：環境教育】

(5) 入賞特典

入賞特典は以下のとおりである。

- ア グランプリ受賞チームの提案プランは、休暇村紀州加太協力のもと、実際にモニターツアー化
 - ※ 実施の際、休暇村紀州加太と協議の上、内容等が適宜変更される可能性はあります。
 - ※ グランプリ受賞チームには、2022 年秋のモニターツアー実施に向けて、プレゼン審査後も休暇村紀州加太との打ち合わせやツアー当日の運営等に携わっていただきます。
- イ グランプリ受賞チームには休暇村紀州加太の宿泊券を、入賞者（上位 3 チーム）には、休暇村紀州加太のランチ券を人数分プレゼント

5. 応募方法

本企画提案に応募する場合は、次のとおり二段階で応募手続きを行うこと。

(1) エントリーフォームから登録

特設ホームページのエントリーフォームから期限までに応募チームの登録を行ってください。

ア ホームページ

URL : tomogashima-sustour.telewaka.tv

イ 登録期限

2022 年 6 月 13 日（月）17:00 まで

(2) 企画提案書の提出

メールで期限までに企画提案書（様式 1）及び、ツアーのプレゼンテーション資料（パワーポイント 5 ページ程度）を提出してください。

ア 提出期限

2022 年 6 月 27 日（月）17:00 まで

イ 提出先

メールアドレス : matsushita@tv-wakayama.co.jp

6. 質問の受付及び回答

本募集に関して質問がある場合は、原則として個別の対応を行わないため、次のとおり期限までに特設ホームページの質問フォームを活用すること。

(1) 質問フォームから質問

ア ホームページ

URL : tomogashima-sustour.telewaka.tv

イ 質問提出期限

2022年6月20日（月）17:00まで

(2) 回答方法

2022年6月22日（水）17:00までに、同ホームページにおいて、質問者を特定することができないようにしたうえで、質問及び回答を順次掲載（公開）します。

7. 留意事項

- (1) 今回の研修旅行では、休暇村紀州加太1階の会議室（最大100人まで収容可）が使用可能です。また、長机、椅子、プロジェクター、スクリーン、マイクも使用可能です。
- (2) 本事業の取組状況や成果については、株式会社テレビ和歌山のテレビ番組や和歌山市のホームページ等で公表する場合があります。
- (3) グランプリ受賞チームには、2022年秋のモニターツアー実施に向けて、プレゼン審査後も休暇村紀州加太との打ち合わせやツアー当日の運営等に携わっていただきます。